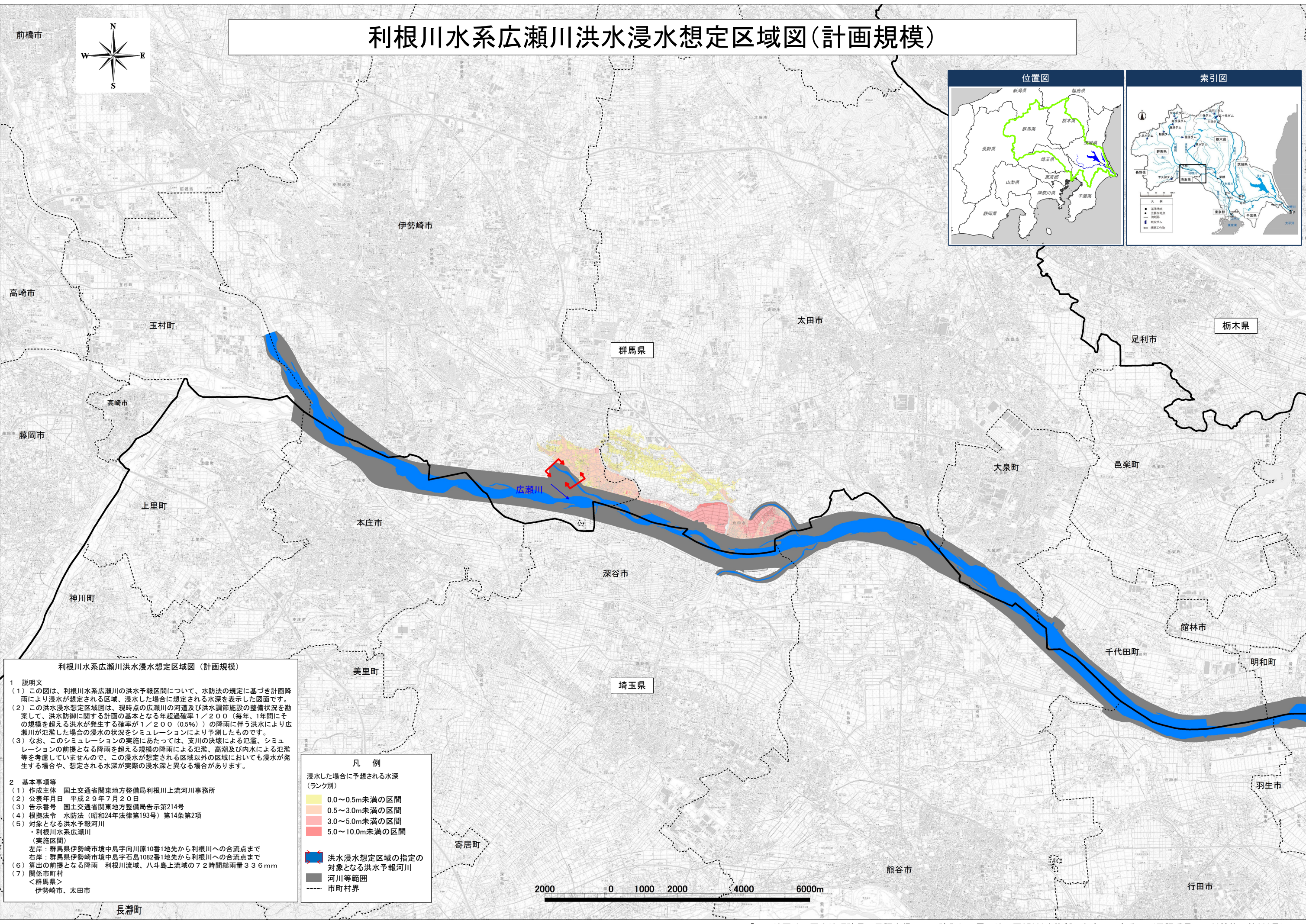


利根川水系広瀬川洪水浸水想定区域図(計画規模)

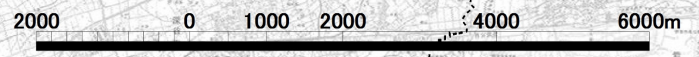


1 説明文
 (1) この図は、利根川水系広瀬川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、現時点の広瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/200（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/200（0.5%））の降雨に伴う洪水により広瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所
 (2) 公表年月日 平成29年7月20日
 (3) 告示番号 国土交通省関東地方整備局告示第214号
 (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
 (5) 対象となる洪水予報河川
 ・利根川水系広瀬川
 （実施区間）
 左岸：群馬県伊勢崎市境中島字向川原10番1地先から利根川への合流点まで
 右岸：群馬県伊勢崎市境中島字石鳥1082番1地先から利根川への合流点まで
 (6) 算出の前提となる降雨 利根川流域、八斗島上流域の72時間総雨量336mm
 (7) 関係市町村
 <群馬県>
 伊勢崎市、太田市

凡例

浸水した場合に予想される水深 (ランク別)	
0.0～0.5m未満の区間	■
0.5～3.0m未満の区間	■
3.0～5.0m未満の区間	■
5.0～10.0m未満の区間	■
洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川	■
河川等範囲	■
市町村界	---



※「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号 平29情複、第292号）」
 A1判出力時は1：50,000、A3判出力時は1：100,000